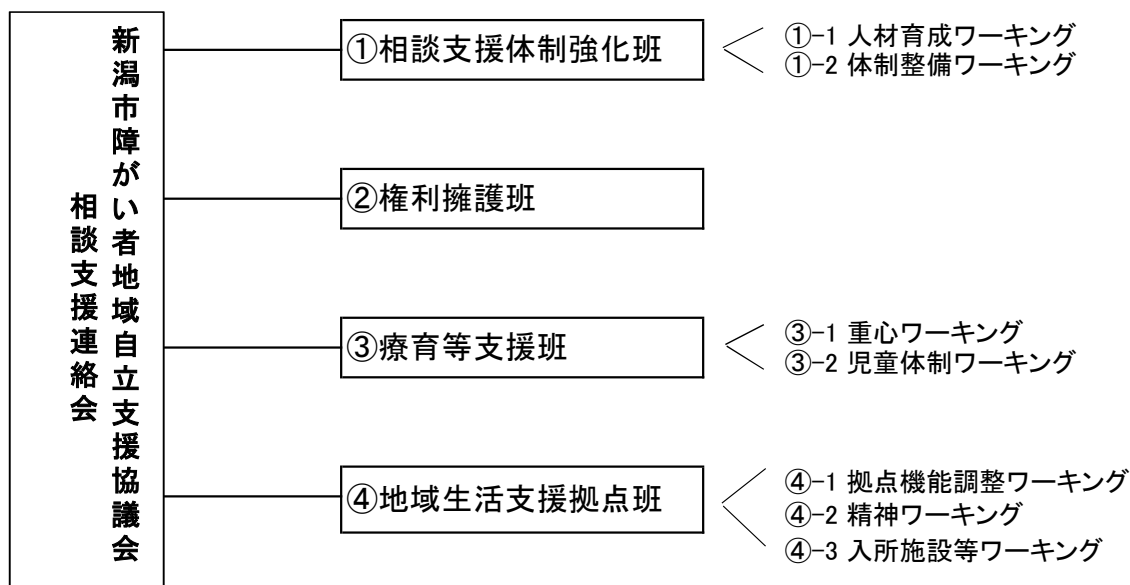


新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会における各班活動の実績

【相談支援連絡会の体制】



①相談支援体制強化班（H30.4～）

①-1 人材育成ワーキング（H31.4～）

- ・人材育成ビジョンによる研修にかかること
- ・計画相談相談事業所の評価および改善に向けた取り組み

①-2 体制整備ワーキング（H31.4～）

- ・福祉サービス事業所等との連携にかかること
- ・計画相談相談事業所の評価および改善に向けた取り組み
- ・その他、体制強化にかかわること

②権利擁護班（H30.4～）

- ・障がい者虐待防止対応にかかわること
- ・成年後見にかかる相談にかかわること
- ・「新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」にかかわること
- ・障がい者の意思決定に関すること
- ・セルフアドボカシー（当事者権利擁護）に関すること

③療育等支援班（H30.4～）

③-1 重心ワーキング（R2.4～）

- ・重度心身障害児（医療的ケア児を含む）にかかわること

③-2 児童体制ワーキング（R2.4～）

- ・障がい児のライフステージにかかわること
- ・児童の計画作成に関すること

④地域生活支援拠点班

④-1 拠点機能調整ワーキング（R2.4～）

- ・地域生活支援拠点等事業の認知度の向上
- ・地域生活支援拠点等事業において不足している機能の整備、拡充

④-2 精神ワーキング（H31.4～）

- ・地域の事業所の精神障がい者への対応スキル向上に関すること
- ・精神科病院等とのネットワークにかかわること
- ・精神障害者地域包括ケアシステムに関すること

④-3 入所施設等ワーキング（H31.4～）

- ・入所待機者の課題に関すること
- ・困難ケースの受け入れ先の拡充に関すること

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会相談支援連絡会名簿

		所 属	職名・役職	氏 名	備考	
相談支援連絡会		新潟県地域生活定着支援センター	センター長	本多 崇人	会長	
		新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	竹田 一光	副会長	
		各班WG班長	省略（8名）			
相談支援体制強化班	人材育成WG	障がい者（児）生活支援センターわあ〜らく	課長補佐・相談支援専門員	本井 ひろみ	WG長	
		障がい者支援センターわかば	相談支援専門員	白井 祐輝		
		あたご相談センター	相談支援専門員	久保倉 哲夫		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	相談員	関川 敦子	副WG長	
		新潟市障がい者基幹相談支援センター中央	相談員	川本 眞貴子		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター東	相談員	茂木 さやか		
	体制整備WG	障がい福祉課 指定係	主事	石橋 望		
		地域生活支援センターゆとりあ	相談支援専門員	鈴木 一由	WG長	
		相談支援センターウィズ	相談支援専門員	大杉 美津夫		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	相談員	山際 優子	副WG長	
権利擁護班	新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	久代 愛子			
	江南区健康福祉課 障がい福祉係	係長	小柳 光明			
	新潟県社会福祉士会権利擁護センターばあとなあ新潟	新潟地区運営委員	寺口 祐司	班長		
	新潟市障がい者虐待防止センター	虐待防止員	久住 輝雄			
	新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	相談員	杉山 貴則			
	新潟市障がい者基幹相談支援センター東	相談員	田名部 康介	副班長		
	新潟市障がい者基幹相談支援センター中央	相談員	櫻井 夕賀			
療育等支援班	重心WG	ほがらか福祉園トゥインクル	施設長	古川 芳子	WG長	
		西新潟中央病院	療育指導室長	稲澤 淳一		
		はまぐみ小児療育センター	療育支援室長代理	桑原 恵子		
		新潟大学医歯学総合病院	NICU入院児支援コーディネーター	新保 亜希子		
		みどり病院地域医療連携室	室長	中野 博幸		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	久代 愛子		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	相談員	関川 敦子		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター中央	相談員	川本 眞貴子	副WG長	
	児童体制WG	障がい福祉課 給付係	主事	五十嵐 直人		
		児童発達支援 放課後等デイサービス ララスマイル	管理者	竹内 卓	WG長	
		社会福祉法人新潟もぐら会 相談支援センターこんぱす	相談支援専門員	鶴橋 義人		
		新潟市児童発達支援センターこころん（障がい児相談支援）	相談支援専門員	洪井 美保		
		新潟市児童発達支援センターこころん（保育所等訪問支援）	児童発達支援管理責任者	関谷 久美子		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター東	相談員	今田 靖久		
新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	貝沼 静江	副WG長			
西区健康福祉課障がい福祉係	主査	内山 貴之				
地域生活支援拠点班	拠点機能調整WG	新潟みずほ福祉会	副本部長	海老 郁夫	WG長	
		新潟市夜間休日コールセンターらいとほす	主任コーディネーター	細井 聡仁		
		社会福祉法人中東福祉会 障害者支援施設 満日の里	係長	青木 伸介		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	相談員	肥田野 淳平	副WG長	
		新潟市障がい者基幹相談支援センター中央	相談員	櫻井 夕賀		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター東	相談員	本田 康博		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	竹田 一光		
	障がい福祉課 給付係	副主査	入山 涼			
	入所施設等WG	（議題に応じて適宜招集）				
		新潟市障がい者基幹相談支援センター中央	相談員	志賀 あずさ		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	丸山 幸代		
		新潟市こころの健康センター	主査	飛澤 佐代子		
		社会福祉法人新潟太陽福祉会 太陽の村	副園長	大滝 勝英	WG長	
		社会福祉法人更生慈仁会 ゆかり	相談員	五十嵐 美幸		
		社会福祉法人新潟みずほ福祉会 第2みずほ園	主任	渡邊 祐輔		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター西	相談員	山本 実紀		
		新潟市障がい者基幹相談支援センター秋葉	相談員	皆川 裕介		
新潟市障がい者基幹相談支援センター東		相談員	今田 靖久			
新潟市障がい者基幹相談支援センター中央	相談員	坂井 裕希	副WG長			
北区健康福祉課障がい福祉係	副主査	兼崎 雄				
障がい福祉課 給付係	副主査	入山 涼				

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

相談支援体制強化班（人材育成ワーキング）

課 題	人材育成（計画相談員研修、人材育成ビジョンの活用）											
活動目標	質の高い相談支援専門員の人材育成を目指す											
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				会 議 第 1 回		会 議 第 2 回	会 議 第 3 回		研 修 ①	会 議 第 4 回	ア ブ ラ ッ プ 研 修 ②	
				7/9		9/10	10/13		12/11	1/22	2/9	
			議 班 第 1 回 W G 全 体 会		会 議 第 2 回	会 議 第 3 回		研 修 ①	ア ブ ラ ッ プ 研 修 ②	会 議 第 4 回		
	<p>◆班全体会議・第1回WG会議開催（7月9日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修の目的、今年度の活動計画について協議 ・各相談事業所で業務内容にばらつきがあり、業務の手引き（案）作成について協議 <p>◆第2回WG会議実施（9月10日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修内容の協議 ・相談事業所向け業務の手引き（案）作成について協議 新潟市内の相談事業所へ業務の手引きを示すことで標準化を図る 各相談事業所へ「業務の手引き」を通知（9月30日発出） <p>◆第3回WG会議実施（10月13日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市相談支援専門員 人材育成研修について、コロナウイルス感染対策、その他詳細について協議 <p>◆研修①「令和2年度 新潟市相談支援専門員人材育成研修」開催 日時：令和2年12月11日（金）13:20～17:00 内容：事例検討会、行政説明（業務の手引き） 参加者：87名</p> <p>◆研修②「令和2年度新潟市 重症心身障がい児・者担当者会議」 重心WG主催の研修をブラッシュアップ研修とする 日時：令和3年1月22日（金）9:30～12:00 参加者：76名</p> <p>◆第4回WG会議開催 今年度の活動について振り返り</p>											
班員	<p>・WG長：本井 ひろみ（障がい者（児）生活支援センターわあ〜らく） ・副WG長：関川 敦子（基幹秋葉）</p> <p>・白井 祐輝（障がい者支援センターわかば） ・久保倉 哲夫（あたご相談センター 鈴木SWの異動に伴い変更）</p> <p>・川本 眞貴子（基幹中央） ・茂木 さやか（基幹東） ・石橋 望（障がい福祉課指定係）</p>											

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会

各班活動の実績

相談支援体制強化班（体制整備ワーキング）

課 題	計画相談支援事業所の整備											
活動目標	身近な地域で相談でき、課題解決できる地域の体制整備を目指す											
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				第1回WG		第2回WG	第3回WG	第4回WG	新潟市人材育成研修		第5回WG	
活動実績				7/9	9/15			10/13	11/30	1/22		
				班第1回WG	第2回WG			第3回WG	第4回WG	第5回WG		
活動実績	<p>◆7/9</p> <p>①相談支援体制強化班全体会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の各WG活動の振り返り～研修企画・実態調査アンケート結果の共有 ・実態報告書結果⇒2つのWGの役割を再確認 <p>②第1回WG会議</p> <p>《今年度の活動》</p> <p>「ケース移管」の体制整備について</p> <p>移管の定義、手順のフロー、引き継ぎ様式作成・提案</p> <p>◆9/15 第2回WG会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「たたき案」の流れについて ・移管ケースの定義について ・障がい者（児）福祉のしおり…相談事業所一覧の「サービス提供地域」について <p>◆10/13 第3回WG会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月全体会の報告～公正中立、権利擁護の観点に基づいた再検討を開始 ※12/11研修での提案予定を来年度に変更 <p>◆11/30 第4回WG会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移管を進めていく上で地域の相談員が相談できる体制の必要性…移管フロー図の修正、作成 ・移管の必要性を当事者、ご家族へ説明するポイントについて…活用ツール作成 <p>◆1/22 第5回WG会議（まとめ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移管フロー図と活用ツールの最終検討 ・来年度の研修会への提案方法について（資料作成 テーマ：「今一度、各自のケースワークを振り返る」） 											
班員	<ul style="list-style-type: none"> ・WG長：鈴木 一由（地域生活支援センターゆとりあ） ・大杉 美津夫（相談支援センターウイズ） ・小柳 光明（江南区障がい福祉係長） ・副WG長：山際 優子（基幹秋葉） ・久代 愛子（基幹西） 											

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

権利擁護班

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市障がい者虐待マニュアルについて、実態に沿った検証をすすめる。 ・虐待防止ネットワーク会議開催に向けての働きかけを含めた方策を検討。 ・成年後見制度に関する相談、成年後見制度申し立て支援の検証。 ・セルフアドボカシー支援の活動実践の継続。 												
活動目標	<ul style="list-style-type: none"> ①「市障がい者虐待防止マニュアル」のファイル化を目指し、全区で共通活用できるように取り組む。 ②市障がい者虐待防止ネットワーク会議開催に向けた取り組みを行う。 ③成年後見制度の重層的な相談支援体制図を実態に近い形で擦り合わせを行う。 ④セルフアドボカシー支援の啓発。インストラクター養成講座に参加し資格を取得した上で、講座活動を実施していく。 												
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1回 会議準備会議	市障がい者虐待防止職員研修会打ち合わせ	第1回 会議	第2回 会議準備会議	第2回 会議	第3回 会議準備会議	第3回 会議				第4回 会議		
活動実績	5/30 第1回 会議準備会議 →今年度の活動目標と班員メンバーの検討。	6/23 班メンバー打ち合わせ →虐待防止センター意見交換会について検討	7月 7/8 第1回 会議 7/29 虐待防止センター職員研修会	8/26 第2回 会議準備会議	9/3 第2回 会議 →市成年後見センターとの連携協議	10/18 第3回 会議準備会議	11月 11/11 第3回 会議 11/30 新潟地区手をつなぐ育成会研修会に講師として参加。				2月 2/3 第4回 会議 2/15 令和2年度虐待防止センター意見交換会		
班員	<ul style="list-style-type: none"> ①市障がい者虐待防止システムの実態にそった検証について <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度市障がい者虐待防止センター職員研修会で、実際に対応した事例を通してフロー図及びの様式の活用方法について理解を深めた。また、昨年2月に開催された虐待防止センター意見交換会で行ったアンケート内容を班員で役割分担を行い、集約・回答し情報の共有を行った。 ②市障がい者虐待防止ネットワーク会議開催に向けた取り組みを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年1月、市障がい者虐待対応防止マニュアルの改訂に伴い、「養護者による障がい者虐待の防止と対応」での「虐待防止ネットワークの構築」が強調されている。それに伴い、区段階において「区役所・基幹相談支援センター・計画相談事業所」が一同に会する研修会の開催を全区で行っていく。 ・1月27日、基幹秋葉エリア研修会で、2月16日、西区自立支援協議会相談支援事業所会議において、同趣旨の研修会を開催。 ③成年後見制度に関する相談、成年後見制度申し立て支援について <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の取り組みとして、市成年後見支援センターをオブザーバーとして招き、市成年後見支援センターの対応実績（成年後見相談・成年後見申し立て支援の現状）の共有と基幹センターと成年後見制度申立業務の確認を行った。今後、重層的な相談支援体制図を基に、新潟市地域福祉計画の中の成年後見制度利用促進基本計画策定の動きを見据え地域包括支援センターも含めたさらなる業務の擦り合わせと基幹センターの役割を整理していく。 ④セルフアドボカシー支援の活動実践の継続について <ul style="list-style-type: none"> ・今年度、新潟市全域で講座活動ができるように権利擁護班の基幹相談員でkeepsafeインストラクター研修を受講した。令和2年10月21日～基幹相談支援センター西を中心にkeep safe（性加害者を対象とした長期プログラム）を実施。権利擁護班の班員もインストラクターとしてプログラムに参加している。Keepsafe for change活動は、今年度、コロナウイルスの影響により事業所での実施が困難となり実施ができなかった。今後、活動を実施するだけでなく、市内にどう定着させていくが重要となる。 												
	<ul style="list-style-type: none"> ・班長：寺口 祐司（新潟県社会福祉士会権利擁護センターばあとなあ新潟） ・副班長：田名部 康介（基幹東） ・寺尾 明大（東区障がい福祉係長） ・久住 輝雄（市虐待防止専門員） ・杉山 貴則（基幹秋葉） ・竹田 一光（基幹西） ・櫻井 夕賀（基幹中央） 												

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

療育等支援班（重心ワーキング）

課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障がいについて学ぶ機会が少ない。 ・医療的ケアを行える事業所が少ない。（レスパイトなど） 											
活動目標	<p>目的：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障がいについて学ぶ機会をつくる。 ・課題に取り組む中で関わる人たちが『自分のところは何ができるか』と自分ごととして考えられる。 ・具体的な支援策につながる。 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在ある資源の活用を考える。 											
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				第1回 会議			第2回 会議			<ul style="list-style-type: none"> ・はまぐみ小児療育センター開催の研修を参考に研修プログラムを検討する。 ・レスパイト入院のための情報提供票整備。 		
				7/22			10/14		12/1	1/22	2/17	
				第1回 会議			第2回 会議		第3回 会議	研修会 開催	第4回 会議	
活動実績	<p>①7月22日 第1回会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障がい児者の課題を共有 ・既存の資源を活用してレスパイト、緊急時のショートステイができる環境整備。 ・医療、高齢施設利用の際に必要な提出書類の整備 ・重心に関する研修の開催について（昨年度行った計画相談向けアンケートにて研修の希望が聞かれたため） <p>②10月14日 第2回会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月22日に開催する重症心身障がい児者担当者研修について、内容、構成等を協議 <p>③12月1日 第3回会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月22日に開催する重症心身障がい児者担当者研修について、内容、構成等を協議 <p>④重症心身障がい児者担当者研修開催 参加76名</p> <p>内容：福祉職の目線から考える「重症心身障がい」に必要な支援 講義 当事者のメッセージ（生活を動画で撮影） 重症心身障がいの方を受け入れている事業所から 講義</p> <p>⑤2月17日 第4回会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修振り返り、来年度に向けて検討 											
班員	<ul style="list-style-type: none"> ・班長：古川 芳子（ほがらか福祉園トウインクル） ・稲澤 淳一（西新潟中央病院） ・桑原 恵子（はまぐみ小児療育センター） ・新保 亜希子（新潟大学医歯学総合病院） ・中野 博幸（みどり病院地域医療連携室） 						<ul style="list-style-type: none"> ・副班長：川本 眞貴子（基幹中央） ・関川 敦子（基幹秋葉） ・久代 愛子（基幹西） ・五十嵐 直人（障がい福祉課給付係） 					

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

療育等支援班（児童体制ワーキング）

課題	①障がい児相談支援事業所のスキルにばらつきがある。（支援する人のセンスや力量が問われる。児童の発達の理解や家族への支援やかかわりを学ぶ機会がない） ②関係機関との連携（早期発見、早期対応、療育支援について）がとりにくい ③途切れない支援の在り方を検討する場がない ④福祉サービス利用の際の流れ（事業所を決めてから申請手続きをしている現状がある）												
活動目標	①児童の計画相談支援事業所、児童サービス事業所等向けの研修の企画、運営【毎年継続】 ②各区自立支援協議会に療育に関する部会等を立ち上げ、「連携・途切れない支援の在り方、福祉サービス利用の流れ、身近な療育の体制」等のテーマで協議する場との連携												
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				第1回WG		第2回WG	第3回WG				児童支援者向け研修		
活動実績				7/8		9/11	10/27				2月		
				第1回WG		第2回WG	第3回WG				2/2 登壇者打合せ 2/9 第4回WG 2/19 児童支援者向け研修		
	第1回WG（7月8日）：課題の共有と年間活動計画の策定 第2回WG（9月11日）：児童支援者向け研修打ち合わせ 第3回WG（10月27日）：児童支援者向け研修役割（講師依頼、チラシ作成等）打合せ 登壇者打合せ（2月2日）：当日の進行を確認 第4回WG（2月9日）：研修最終確認と内容の吟味、当日の役割、配置、準備等打合せ 児童支援者向け研修（2月19日）参加者70名												
班員	・WG長：竹内 卓（放課後等デイサービス ラスマイル） ・副WG長：貝沼 静江（基幹西） ・鶴橋 義人（相談支援センターこんぼす） ・今田 靖久（基幹東） ・渋井 美保（新潟市児童発達支援センターこころん（障がい児相談支援）） ・関谷 久美子（新潟市児童発達支援センターこころん（保育所等訪問支援）） ・内山 貴之（西区障がい福祉係）												

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

地域生活支援拠点班（拠点機能調整ワーキング）

課題	①地域生活支援拠点等事業の認知度の向上（拠点機能を担える事業所が出てくるために） ②不足している機能の整備、拡充											
活動目標	①満たしている機能（相談機能、緊急時の受け入れ機能）は強化 ②不足している機能（体験機能、専門的人材の確保・養成機能、地域の体制づくり機能）は整備											
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				7/3 第1回 WG		9/3 第2回 WG 9/25 第1回 連絡 調整 会議		11/12 第3回 WG		1/7 第4回 WG 1/28 第2回 連絡 調整 会議		3/4 第5回 WG
	事業所等への拠点の説明等 / 拠点を担おうとする事業所等の初期相談、受付											
活動実績				7月	8月	9月		11月		1月		3月
				7/3 第1回 WG	8/4 協議会 打合せ ※ZOOM 8月中 協議会 拠点の 説明	9/3 第2回 WG 9/25 第1回 連絡 調整 会議		11/1~ GH状況 把握 事業 11/12 第3回 WG		1/7 第4回 WG 1/28 第2回 連絡 調整 会議		3/4 第5回 WG
	事業所等への拠点の説明等 / 拠点を担おうとする事業所等の初期相談、受付											
	<p>①第1回のWGにおいて、活動目標及び年間計画を策定</p> <p>②各区の自立支援協議会において地域生活支援拠点等事業の説明を実施</p> <p>③令和2年度 第1回 新潟市障がい者夜間休日相談支援事業連絡調整会議</p> <p>④グループホーム把握事業の開始 ・各基幹でグループホーム状況を把握し、体験利用等の情報提供に活用。新潟市による整備で「体験の機会・場」機能を整備。</p> <p>⑤第3回、第4回WGにおいて今年度の課題を検討 (1)強度行動障がい児の受け入れ先について (2)強度行動障がい及び触法ケースに特化したGHについて</p> <p>⑥令和2年度 第2回 新潟市障がい者夜間休日相談支援事業連絡調整会議 ・新潟市、「らいとはうす」、協定事業所の現状報告及び連携の強化を図る。</p>											
班員	<ul style="list-style-type: none"> WG長：海老 郁夫（みずほ福祉会） 細井 聡仁（らいとはうす） 青木 伸介（満日の里） 入山 涼（障がい福祉課給付係） 						<ul style="list-style-type: none"> 副WG長：肥田野 淳平（基幹秋葉） 本田 康博（基幹東） 櫻井 夕賀（基幹中央） 竹田 一光（基幹西） 					

令和2年度 新潟市障がい者地域自立支援協議会 相談支援連絡会
各班活動の実績

地域生活支援拠点班（入所施設等ワーキング）

課 題	<ul style="list-style-type: none"> 入所待機者の解消 重度化高齢化を見据えた住み慣れた場で暮らすための地域づくり 強度行動障がい者等、対応が難しい方の受け入れ先の拡充 											
活動目標	<ul style="list-style-type: none"> 入所待機者の状況把握・分析を行い、困りごとの軽減、支援力の向上、不足している社会資源の分析、開発を模索していく。 											
活動計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			打合せ 6/3	第1回 7/16		第2回 9/4		第3回 11/13	計画相談事業所 への聞き取り調査		第4回	
活動実績			6/3	7/16	9/4		11/13		1/14		2/16	
			打合せ	第1回		第2回		第3回	計画相談事業所 への聞き取り調査		第4回	
									打合せ			
	<p>【入所待機者に関する計画相談事業所への聞き取り調査でわかってきた課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画相談専門員に相談なく入所待機しているケースが散見された。 施設入所せずに地域で暮らしていけると計画相談員が見立てているケースが見られた。 グループホーム利用者の高齢化が進んできており、入所待機予備軍が増えてきている。 包括型グループホームの利用者が、土日支援がないことを理由に入所待機しているケースがあった。 支援員対応のグループホームであれば対応可能と思われるケースが多く見られた。 <p>【課題に対する今後の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設入所を希望する方が計画相談専門員に相談する流れを作ることで、入所しなくても安心して地域で生活できる方には、地域で暮らす提案をしていく。 介護保険への移行をテーマにした研修会を開催し、高齢の利用者がグループホームから介護保険に移行しているモデルケースを提示していく。 土日祝日支援していない包括型グループホームに対して、土日祝日も支援するよう行政と連携して働きかける。 											
班員	<ul style="list-style-type: none"> WG長：大滝 勝英（太陽の村） 渡辺 祐輔（第2みずほ園） 五十嵐 美幸（相談支援センターゆかり） 兼崎 雄（北区障がい福祉係） 入山 涼（障がい福祉課給付係） 						<ul style="list-style-type: none"> 副WG長：坂井 裕希（基幹中央） 今田 靖久（基幹東） 皆川 祐介（基幹秋葉） 山本 実紀（基幹西） 					